

あ み だ じ
阿 弥 陀 寺
だ よ り

2013年 7月 1日 第 17号

発行

金剛山 阿弥陀寺

発行人 大谷 義文

☎ 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916

☎ (096) 289-0424 ☎ (096) 297-9161

✉ amidaji@s3.kcn-tv.ne.jp

HPアドレス <http://www.amidaji-kumamoto.com/>

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所



俵山 風力発電

まなざし

「今、苦しむ患者さんに
まなざしだけでも」
講演会で作家の石牟礼
道子さんが呼びかけた。

「死をおそれることを
知ってしまったものとし
て、おたがいに心を通わ
せ合い、深く相手を思い
やるのが、生の証のよ
うに思えるのである」
遺伝学者の柳澤桂子さ
んが病床から啓蒙する。

現代は、見つめること
が少なくなつた。星空、
水面、夢、そして心も。
それは、手仕事をして
いた暮らしと関係が深い。

「手道具を修理し、手に
合わせて作ってくれる人
がいなくなつたなあ」と、
亡き職人の方の声。
榎や栗の木を割り屋根
を葺く柿屋根職人。宮大
工、船大工、竹細工職人
に炭焼き職人。漁師に石
工。どの生業も、手作業
であり手道具を使ってい
た。そこから生み出され

大谷 義文

たもので、職人の腕、品
の価値が決められる。

「誰もが、生活がかかっ
ている。よい製品を作り
出すために時間を惜しん
でいましたよ」、手を見て
品を見つめる。そして客
人のまなざしに気がつく。
今、その暮らしが見つ
からない。さらに、小さ
な資本で大きな利益を得
る戦場に出兵。粗悪品に
化粧を施し、人の眼を奪
う騙し合いを展開する。

「道」も「具」も「目」
という文字が見える。そ
れは、いのちのまなざし
を伝えているのではない
のか。私は、人にまなざ
しを向ける心を失くした
くない。親鸞聖人は、「生
活」こそが修行であると
お釈迦さまのまなざしを
受け取られた。就活、婚
活、終活だと眼鏡を変え
ても見えるはずがない。

「皆、一度立ち止まろう
よ」そんな気配がする。

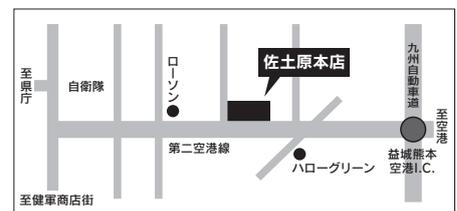


佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1(佐土原バス停前)

電話 096-360-8488

営業時間
昼/11:00~15:30(オーダーストップ15:00)
夜/17:00~21:30(オーダーストップ21:00)
定休日/毎週火曜日(祝日の場合翌日振替)
7・8月、12・1月は不定休



<http://www.kawasen.jp/>

安田登先生の寺子屋

5月19日(日)、「安田登先生の寺子屋」(4回目)が開催された。40名の方の参加があった。

「友」という漢字を古代の甲骨文字にしてその起源を知り、孔子が『論語』でどのように指南されているかを学んだ。

また、部首に「心」が使われている漢字をいくつ言えるかと問われ、和やかな雰囲気の中答えを探した。漢字を深く学べば人間の心の歴史を知れることに、皆さん惹かれておられた。春の陽気のなか、文字を学び楽しさを学んだ。



懇親会 準備



懇親会 準備

亡き人は不意に顕はる 眼下の山吹の黄の波打つ間に

あひ
歌集「猿若」 磯田ひさ子

いのちの縁は老若男女、時処諸縁もえらはずと、お釈迦さまは説かれた。それが無量寿仏の名の所以だ。出遇いに行くのではない、気づけないだけだ。春陽のみぎり、山吹の黄が私にそつ伝えた。

「友」

私たちが「友」と言えば「友達」を意味する。しかし「論語」では、「何かをともにする人、道を同じくする人」である。そして、甲骨文字で「道」とは、旅をする私たちを正しく導いてくれる、お祓いの済んだ十字路の意味である。その道を共に歩む、「友」の間には上下関係がない。

たとえば、「友」に何かをしてももらった時、事の大小に関わらず、お礼は軽いものとなる。「道」の前では、すべてが平等であり、自分の判断で優秀



懇親会

をつけないということである。

また紀元前3000年まで、「心」という漢字は存在しなかった。では何故、生まれたのか。

ひとりの人間は微力である。しかし、数人で力を合わせれば大きな獲物を捕らえる事ができる。そして自らの身も防衛できる。その時に皆がばらばらではだめだ。お互い呼吸を合わせ、そして槍を投げる。その呼吸を合わせる行為から、心が生まれたという。そして、未来を考えるようになったのだ。漢字の成り立ちを学ぶことはそのまま人間の成り立ちを学ぶことであることを知った。最後に先生が「海女」という舞いを披露。そして「狸々」という話を皆で声を出し幕を閉じた。

懇親会では、「お寺で論語はいいな」、「考え方の幅が広がった」とのご感想。また女性方の美味しい料理が楽しいひと時をさらに演出した。(博真)

「おくらのつばき」 森田典子

第2回

皆さま、こんにちは。いま手元に『花あかり』と題したパソコン画の作品集が届きました。青空に向って咲く花木や、やまぼうし。雨が良く似合う紫陽花、まるでお花畑に迷い込んだようです。色彩感覚抜群の、まさに色の魔術師です。声が出ない、食べられない、この悔しい気持ち、分かりますか。



典子さんの作品

『御修行奮闘記』

釋博真(楊原真人)

私は定職に就けずいた。何が自分に適しているのか、と考えすぎていたように思う。

お寺に勤めるようになっていって、答えが見えなかった、とは言えないが

山口県で暮らした学生時代の4年間は、私の青春でした。当時、鬱積された自分の心をどこに持っていっていいかわからなかった。そんな時、ジャズ喫茶「ポルシェ」が唯一の心の安住する空間でした。薄暗い部屋に流れる、JBLの巨大なスピーカーの音は生きていました。そこに、マスターとアルバイトの女性。そう、私は彼女に恋をしたのです。マスターが留守の時、彼女はよくリクエストを聞いてくれました。私は、マイルスの「マイファニーバレンタイン」をリクエストしたものです。私の気持ちがその曲を通して伝わって

オフ・ビート

総代のつばき 5回
会保険労務士をしていただきます。ジャズに熱狂した、青春時代を回想し、ひと言つばききたいと思えます。どうぞお付き合います。



くれればと淡い思いを込めてでした。マイルスのミュートトランペットは、私の切ない気持ちを察したかのように、ハードのど真ん中にその鋭い一撃を加えます。そんな私は、日中の大半をそこで過ごしました。彼女は、そんな私の気持ちを見抜いていたのでしょうか。これが私の初恋です。ところが、何と彼女は人妻だったので。僕の初恋はそれでお終い。いつしか彼女はあの店に姿を現さなくなりました。あとでマスターから、ご主人と大学の研究のために京都に行ったと聞かされました。オー・マイガッ。ショック。

森社会保険労務士事務所

代表 森 雄二 (阿弥陀寺 総代)

〒862-0941 熊本市中央区出水1丁目1-25 サントビル3A-5
TEL:096-289-5570 携帯:090-1974-5405
E-mail:srmori1@r8.dion.ne.jp

- 労働相談
- 年金講演
- ライフワークセミナー



阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン (家族・親族の安心プラン) 30万円より
他のプランもご用意。以下の内容が含まれます。

御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇

含まれないもの・・・ 送礼品、食卓、火葬料金

想いを込めた送り方

想送の木山葬儀社

お問い合わせは！(24時間)
益城町宮岡547-3 096-286-4640
携帯 080-5214-4640
メール info@kiyamasougi.com

こども能チャレンジ

inあみだ寺

日程

8月17日(土) 午後 1時30分・受付
19日(月) 午後 12時30分・終了

※ 18日(日) 午後7時30分～9時

「おとな能チャレンジ」(参加自由)

場所

阿弥陀寺本堂 (稽古・宿泊)

講師

安田登師 (下掛宝生流・ワキ方)
槻宅聡師 (森田流・笛方)

参加費 8500円(保険料込み) 定員15名

皆様のご参加をお待ちしております。
ご希望の方は、「ご案内・申込書」を送
付しますので、ご連絡ください。

電話 096-289-0424 (大谷)



猫伏石の声

○こども能チャレンジ

夏恒例の行事、「こども能チャレンジ」を開催します。能のお稽古は、目には見えない相手の気配を感じる心が養われます。そこに礼儀、集中力、記憶力が生まれます。いま私たちが失った心を、能楽師お二人に学びます。

上記の日程で、小学2年生から中学生まで、定員は15名です。夏休みのひと時をお寺で過ごしましょう。お申し込みは、お早めに願います。また、18日(日)の夜は「おとな能チャレンジ」を開催します。

○秋彼岸会法要

9月23日(月)、秋分の日に予定しています。午後1時30分から読経。法話、安田登師。

○寺子屋

「安田登先生の寺子屋」開催予定。
9月22日(日) 午後3時

時から「文字を学ぼう」。

11月3日(日) 午後3時から、指揮者、香西克章先生をお招きして、身体をテーマにしたワークショップをします。詳細は次号でお知らせします。※阿弥陀寺の行事は、どなたでも参加できます。

○『第十七代第十八代名優中村勘三郎丈との縁』

阿弥陀寺住職、大谷義博が頂きましたご縁を、拙寺にて小冊子にいたしました。ご希望の方はご連絡ください。



○ホームページ

阿弥陀寺ホームページを開設しました。お寺の行事、活動等をインターネットから配信します。下記のURLからアクセスしてください。サイトから、ご法事の予約も承ります。

<http://www.amidaji-kumamoto.com/>

葬儀・祭壇 熊本県儀式共済グループ

ハタオ葬儀社

水前寺齋場

豊住葬祭

豊住齋場

熊本市中央区国府1丁目12-3
TEL.096-364-3220 (代)

熊本市中央区河原町23
TEL.096-324-4848 (代)